

令和4年度宮崎県バス対策協議会

令和 5 年度

宮崎県生活交通確保維持改善計画(案)

(宮崎県地域間幹線系統確保維持計画)

- ・令和5年度生活交通確保維持改善計画(地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性等)
(P1~4)
- ・表1(地域公共交通確保維持事業により運行を確保する運行系統の概要及び運行予定者)(P5)
- ・表2(地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額)(P6~13)
- ・表6(車両の取得計画の概要)(P14~16)
- ・表7(車両の取得を行う事業者)(P17~31)

令和5年度宮崎県生活交通確保維持改善計画 (宮崎県地域間幹線系統確保維持計画)

令和4年6月30日
宮崎県バス対策協議会

1 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

地域公共交通、特に路線バスは地域住民の貴重な移動手段として重要な役割を果たし、その役割は主として民間の路線バス事業者が支えているが、少子化や自動車社会の進展に伴い、本県の一般路線バス利用者は昭和44年度をピークに減少が続いている。加えて令和2年以降は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響が続き、路線バス事業の経営環境はますます厳しい状況にあり、本県の地域公共交通ネットワークは弱体化している。

一方で、このような地域公共交通ネットワークの弱体化は、自家用車を運転できない高齢者や若年層の買い物、通院、通学など日常の移動に支障を来すことはもちろん、自家用車を持たないなど、移動手段のない人々にとっても多大な支障を生じさせることとなる。

本計画に記載の25系統のバス路線（地域間幹線系統）は、いずれも日常生活に必要不可欠な路線であることから、地域公共交通確保維持事業を活用することにより、その継続的な運行の維持・確保を図る。

2 地域公共交通確保維持事業に係る定量的な目標・効果

令和5年度は、地域間幹線系統確保維持費国庫補助金の対象となる県内のバス路線25系統について、同補助金を活用することにより、その継続的な運行の維持・確保を図る。

令和6年度、令和7年度も引き続き同補助金の活用により、補助対象路線の継続的な運行の維持・確保を図る。

年 度	目 標	効 果
令和5年度	各系統の収支改善率を、 別添1記載の数値以上と する。	県民の日常生活に必要不可欠な移動 手段が確保され、また地域活性化にも つながる。
令和6年度		
令和7年度		

3 2の目標を達成するために行う事業及びその実施主体

- 土日祝日限定で近郊エリアを1日乗り放題で利用出来るホリデーパスのPR実施（交通事業者、関係自治体）
- 沿線の観光施設等と連携した周遊バスパック（1日乗り放題乗車券+提携施設で利用できるクーポン）の販売（交通事業者、関係自治体）
- 小学生や高齢者を対象としたバスの乗り方教室の実施（交通事業者、関係自治体）
- 市町村内公共交通と路線バスの効率的な結節についての検証・利便性向上の取組（交通事業者、関係自治体）
- スポーツ観戦に合わせた路線バスの乗り入れ等による利用者の利便性向上及び輸送量増加に向けた検討（交通事業者、関係自治体）
- デジタルチケットを用いた沿線施設との連携・特典付与の活用、告知強化（交通事業者、関係自治体）
- 高校生に対する就学支援助成等による、通学でのバス利用促進（交通事業者、関係自治体）
- インバウンド観光客向け観光案内マップ等の多言語化の充実を図り、公共交通利用を促す（交通事業者、関係自治体）
- 利用実績データ等を活用し、効率的な運行ルートやダイヤの見直しを図ることで、路線の赤字圧縮に努める（交通事業者、関係自治体）

※利用促進にかかる事業については、新型コロナウイルス感染症の感染状況を踏まえながら実施

4 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者

表1のとおり

5 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額

表2のとおり

6 補助金の交付を受けようとする補助対象事業者の名称

宮崎交通株式会社、鹿児島交通株式会社

7 補助を受けようとする手続きに係る利用状況等の継続的な測定手法

該当なし

8 別表1の補助事業の基準二に基づき、協議会が、平日1日当たり運行回数が3回以上であると認めたシステムの概要

表3（該当なし）

9 別表1の補助事業の基準八に基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧

表4（該当なし）

10 生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他特記事項

別添1のとおり

11 外客来訪促進計画との整合性

外客来訪促進計画の策定なし

12 地域公共交通確保維持事業を行う地域の概要

表5（該当なし）

13 車両の取得に係る目的・必要性

バリアフリー対応率、車両サービス水準の向上、老朽車両の置き換えによる車両故障の軽減等を目的に、計画的な車両更新を進める必要がある。

14 車両の取得に係る定量的な目標・効果

年度	目標	効果
令和7年度	バリアフリー対応率を47%以上に引き上げる。	誰もが利用しやすい環境を整えることで、公共交通の利用促進が図られる。

15 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者、要する費用の総額、負担者及び負担額

表6及び表7のとおり

16 老朽車両の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策）

該当なし

17 協議会の開催状況と主な議論

6月 3日	宮崎地域分科会	} 各地域分科会及び 協議会にて承認（予定）
9日	延岡・西臼杵地域分科会	
13日	日南地域分科会	
20日	西都地域分科会	
23日	日向・東臼杵地域分科会	
	小林地域分科会	
28日	都城地域分科会	
30日	宮崎県バス対策協議会	

18 利用者等の意見の反映状況

各地域の市町村公共交通会議や地域分科会等を通じて意見を聴取し、計画に反映させた。

19 協議会メンバーの構成

関係都道府県	宮崎県総合政策部総合交通課
関係市町村	宮崎県市長会、宮崎県町村会、全市町村（地域分科会）
交通事業者等	一般社団法人宮崎県バス協会、宮崎交通株式会社、鹿児島交通株式会社（地域分科会）
地方運輸局	九州運輸局自動車交通部、九州運輸局宮崎運輸支局

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者(地域間幹線系統)

5年度

都道府県 (市区町村)	運行予定者名	運行系統名 (申請番号)	確保維持事業に 要する国庫補助 額(千円)	特 例 措 置
宮崎県	宮崎交通株式会社	1 イオンタウン日向～一ヶ岡・大福良団地～レーヨン	5,080.0	
	宮崎交通株式会社	2 宮交シティ～高鍋駅～高鍋	3,419.0	
	宮崎交通株式会社	3 高鍋～坂本～道の駅つの	2,562.0	
	宮崎交通株式会社	4 宮交シティ～高鍋～木城温泉館湯らら	3,784.5	
	宮崎交通株式会社	5 宮交シティ～光陽台	934.5	
	宮崎交通株式会社	6 延岡駅～青雲橋・日之影町立病院～高千穂	7,399.5	
	宮崎交通株式会社	7 延岡駅～日之影駅～日之影町立病院～高千穂	8,134.0	
	宮崎交通株式会社	8 宮交シティ～佐土原小前～西都	9,695.5	
	宮崎交通株式会社	9 (特急)小林駅～宮交シティ～福祉センター～宮崎空港	2,504.0	
	宮崎交通株式会社	10 宮崎～宮崎空港～鶴戸神宮～舩肥	8,129.0	
	宮崎交通株式会社	11 宮交シティ～国富～綾	9,515.0	
	宮崎交通株式会社	12 宮崎～花見～赤谷	2,685.5	
	宮崎交通株式会社	13 宮崎～祇園台・穆佐・小山田(高岡温泉)～尾頭	3,322.0	
	宮崎交通株式会社	14 宮崎～正手～七野	1,984.5	
	宮崎交通株式会社	15 宮崎～正手～合又・田野運動公園	1,751.0	
	宮崎交通株式会社	16 西都城～都城駅・イオンモール～小林	5,800.5	
	宮崎交通株式会社	17 イオン都城～妻ヶ丘・イオンモール・都城駅～川原谷	1,050.5	
	宮崎交通株式会社	18 (特急)西都城～都城駅・高速道・宮崎空港～宮崎駅	19,650.0	
	宮崎交通株式会社	19 南延岡～浦城港～宮野浦	5,561.0	
	宮崎交通株式会社	20 イオンタウン日向～道の駅とうごう	1,971.0	
	宮崎交通株式会社	21 舩肥～油津～夫婦浦～幸島入口	4,916.5	
	宮崎交通株式会社	22 西都～佐土原駅～佐土原高校	2,922.0	
	宮崎交通株式会社	23 小林～市立病院～文化センター～道の駅えびの～京町	6,190.0	
	鹿児島交通株式会社	24 都城～岩川～野方～県民健康プラザ～鹿屋	1,229.0	
	鹿児島交通株式会社	25 志布志～稚児松～松山駅～岩川～中央通り～都城	909.0	
合 計			121,099.0	

(注)

1. 本表に記載する運行予定系統を示した地図(運行予定系統が熊本地震被災市町村における応急仮設住宅の1キロメートル以内を経由することを図示したものを含む)を添付すること。
2. 「特例措置」には、地域公共交通再編実施計画の認定を受け、地域間幹線系統に係る特例措置の適用を受ける場合には「1」を、平成29年8月2日改正附則第2条の規定に該当する場合には「2」を、補助金交付要綱別表2-5.ただし書きに該当する場合には「3」を記載する。
3. 補助対象期間の計画と比較し、翌年度及び翌々年度の計画が同じ若しくは曜日の違いによる運行回数以外に変更がない場合については、その旨を記載することで足りるものとする。(記載例「令和〇年度、令和〇年度については、令和〇年度事業から、土日・祝日の日数による運行回数等の違いを除き、変更がないため省略」)

表2 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額(地域間幹線系統用)

R5

1. 申請事業者の概要
宮崎交通株式会社

事業名称		乗合バス事業	
R3 補助対象期間の 前々年度の「基準期間」の 損益状況	営業収益	2,177,959千円	2,401,982千円
	営業費用	3,124,779千円	3,143,116千円
	営業外費用	△ 946,820千円	△ 741,134千円
	営業損益	10,471,670.0 km	76.42 %
R2 補助対象期間の 前々年度の 乗車走行キロ(R)	営業収益	2,403,044千円	2,540,272千円
	営業費用	3,310,533千円	3,320,277千円
	営業外費用	△ 907,489千円	△ 780,005千円
	営業損益	11,713,746.2 km	76.50 %
R1(R) 基準期間の 前々年度の 乗車走行キロ(R)	営業収益	2,892,678千円	2,908,292千円
	営業費用	3,417,366千円	3,432,122千円
	営業外費用	△ 524,688千円	△ 523,830千円
	営業損益	12,445,219.0 km	84.73 %

(補助対象事業者の「基準期間」を最終年度とする連続した過去3年間)における乗車走行キロ当たり経常費用等

補助プロック名	補助対象事業者の乗車走行キロ当 たり経常費用 (基準期間の前々年度) ロ'・ナ'・ハ' = a	補助対象事業者の乗車走行キロ当 たり経常費用 (基準期間) ロ・ナ・ハ = b	補助対象事業者の乗車走行キロ当 たり経常費用 (基準期間) ロ・ナ・ハ = c
南九州	275円.77銭	283円.45銭	300円.15銭

※「基準期間」とは、補助対象期間の前々年度の補助対象期間をいう。

2. キロ当たり補助対象経常費用及び経常収益

補助プロック名	南九州	南九州
補助対象事業者の乗車走行キ ロ当たり経常費用 (a+b+c)/3 = 二	286円.45銭	298円.05銭
キロ当たり経常費用 イ・ナ・ハト	286円.45銭	229円.37銭

3. 補助対象系統ごとに要する費用、負担者とその負担割合

補助 プロ ック 名	申請 番号	特別 措置	運行系統		計画運 行日数	計画運 行回数 ()	計画平 均乗車 密度	計画輸 送量	系統キロ程	地域公共交通再編事業を 実施する区域におけるキロ 程との比率	補助プロック外 乗入部分のキロ程	同一補助プロック都道府県 外乗入部分のキロ程	他路線との割合 部分に係るキロ程	他路線との割合率	R5
			起点	主な 経由地											
1			イオンタウン日向～ヶ面、大福 良田地～レーヨン	大福良田地	レーヨン	365日	3.3	29.7人	往27.0km 復27.0km	27.0km	往27.0km	往27.0km	往27.0km	往27.0km	100.000
2			宮交シティ～高鍋駅～高鍋	高鍋駅	高鍋	365日	3.5	17.5人	往31.7km 復31.7km	31.7km	往31.7km	往31.7km	往31.7km	往31.7km	100.000
3			高鍋～坂本～道の駅つの	高鍋	坂本	365日	2.3	18.8人	往17.2km 復17.2km	17.2km	往17.2km	往17.2km	往17.2km	往17.2km	100.000
4			宮交シティ～高鍋～水城温泉館 藩らら	高鍋	水城温泉館 藩らら	365日	4.2	21.4人	往39.8km 復39.8km	39.8km	往39.8km	往39.8km	往39.8km	往39.8km	100.000

5	宮交シティ～光陽台	宮交シティ		光陽台	365日	3,540回 (9.6回)	3.7	355人	往18.8km 復18.8km	(平均) 18.8km					(平均)	往9.9km 復9.9km	(平均) 9.9km	% 52.659	% 47.340
6	延岡駅～青雲橋・日之影町立病院 ～高千穂	延岡	青雲橋・日之影町立病院	高千穂	365日	2,484.0回 (6.8回)	2.4	16.3人	往52.5km 復52.5km	(平均) 52.5km					(平均)		(平均)	%	% 100.000
7	延岡駅～日之影駅 ～高千穂	延岡	日之影駅	高千穂	365日	2,119.0回 (5.8回)	2.8	16.2人	往57.8km 復57.8km	(平均) 57.8km					(平均)		(平均)	%	% 100.000
8	宮交シティ～佐土原小前～西都	宮交シティ	西佐土原	西都	365日	7,702.0回 (21.1回)	3.5	73.8人	往26.9km 復26.9km	(平均) 26.9km					(平均)		(平均)	%	% 100.000
9	(特急)小林駅～宮交シティ～福祉センター～宮崎空港	宮崎空港	福祉センター	小林駅	365日	3,281.9回 (8.9回)	6.5	57.8人	往57.8km 復57.8km	(平均) 57.8km					(平均)		(平均)	%	% 100.000
10	宮崎～宮崎空港～端戸神宮～飯肥	宮崎	宮崎空港・端戸神宮	飯肥	365日	2,070.0回 (5.6回)	2.8	15.6人	往61.9km 復61.9km	(平均) 61.9km					(平均)		(平均)	%	% 100.000
11	宮交シティ～國富～綾	宮交シティ	國富	綾	365日	8,099.0回 (22.1回)	3.6	79.5人	往25.8km 復25.8km	(平均) 25.8km					(平均)		(平均)	%	% 100.000
12	宮崎～花見～赤谷	宮崎	花見	赤谷	365日	2,197.9回 (6.0回)	3.6	21.6人	往20.3km 復20.3km	(平均) 20.3km					(平均)		(平均)	%	% 100.000
13	宮崎～飯田台・柳佐・小山田(高岡温泉)～尾頭	宮崎	飯田台・柳佐・小山田(高岡温泉)	尾頭	365日	3,105.0回 (8.5回)	2.7	22.9人	往21.1km 復21.1km	(平均) 21.1km					(平均)		(平均)	%	% 100.000
14	宮崎～正手～七野	宮崎	正手	七野	365日	1,827.9回 (5.0回)	3.0	15.0人	往19.9km 復19.9km	(平均) 19.9km					(平均)		(平均)	%	% 100.000
15	宮崎～正手～合又・田野運動公園	宮崎	正手・合又	田野総合運動公園	365日	1,830.0回 (5.0回)	3.4	17.0人	往20.1km 復20.1km	(平均) 20.1km					(平均)		(平均)	%	% 100.000
16	西都城～都城駅・イオンモールエル～小林	西都城	都城駅・イオンモール	小林	365日	2,244.0回 (6.1回)	2.8	17.0人	往41.5km 復41.5km	(平均) 41.5km					(平均)		(平均)	%	% 100.000
17	イオン都城～妻ヶ丘・イオンモール・都城駅～川原谷	イオン都城	妻ヶ丘・都城駅	川原谷	365日	1,952.9回 (5.3回)	2.3	12.1人	往16.9km 復16.9km	(平均) 16.9km			往1.4km 復1.4km		(平均)		(平均)	%	% 91.715
18	(特急)西都城～都城駅・高遠道・宮崎空港～宮崎駅	西都城	宮崎空港	宮崎駅	365日	5,792.9回 (15.8回)	3.3	52.1人	往55.3km 復55.3km	(平均) 55.3km					(平均)		(平均)	%	% 100.000
19	南延岡～浦城港～宮野浦	南延岡	浦城港	宮野浦	365日	2,580.0回 (7.0回)	2.9	20.5人	往34.9km 復34.9km	(平均) 34.9km					(平均)		(平均)	%	% 100.000
20	イオンタウン日向～道の駅とうごう	イオンタウン日向	道の駅とうごう		365日	3,285.0回 (9.0回)	3.2	28.8人	往19.2km 復19.2km	(平均) 19.2km					(平均)		(平均)	%	% 100.000
21	飯肥～油津～夫婦浦～幸島入	飯肥	夫婦浦	幸島入口	365日	2,190.0回 (6.0回)	2.7	16.2人	往37.7km 復37.7km	(平均) 37.7km					(平均)		(平均)	%	% 100.000
22	西都～佐土原駅～佐土原高校	西都	佐土原駅	佐土原高校	365日	3,606.0回 (9.8回)	2.7	26.4人	往15.5km 復15.5km	(平均) 15.5km					(平均)		(平均)	%	% 100.000
23	小林～車立病院～文化センター～道の駅えびの～京町	小林	飯野・道の駅えびの	京町待合所	365日	3,832.9回 (10.5回)	3.1	32.5人	往29.1km 復29.1km	(平均) 29.1km					(平均)		(平均)	%	% 100.000
合計	20系統								往745.7km 復745.7km	(平均) 745.7km			往1.4km 復1.4km	(平均) 1.4km	往9.9km 復9.9km	(平均) 9.9km		%	%

南九州

宮崎交通株式会社

R5

補助プログラム名	申請番号	特別措置	補助プログラム外乗入部分及び同一補助プログラムの都道府県外乗入部分以外のキロ程の比率 (チー(リ)ナス)÷チニラ	計画乗車走行キロ	補助対象経常費用 の充込額	補助対象システムのキロ当たり経常収益												補助対象経常費用から経常収益を控除した額	補助対象経常収益の限度額	カマはしのうち少ないほうの値
						基準期間の前々年度				基準期間の前年度				基準期間						
						経常収益 ヤ	乗車走行 キロ マ	補助対象システム のキロ当たり 経常収益 ヤ・ユ・マ	経常収益 ヤ	乗車走行 キロ マ	補助対象システム のキロ当たり 経常収益 ヤ・ユ・マ	経常収益 ヤ	乗車走行 キロ マ	補助対象システム のキロ当たり 経常収益 ヤ・ユ・マ	経常収益 ヤ	乗車走行 キロ マ	補助対象システム のキロ当たり 経常収益 ヤ・ユ・マ			
1			100.000%	176,689.0km	51,185,464円	184円/10銭	24,136,307円	163.8152km	147円/33銭	35,679,226円	177,658.9km	200円/40銭	204円/39銭	32,896,644円	23,033,458円	18,288,820円				
2			100.000%	123,686.0km	35,424,125円	194円/28銭	66,050,256円	364.3011km	181円/30銭	63,650,595円	328,845.5km	193円/35銭	208円/00銭	24,025,830円	15,940,856円	11,398,295円				
3			100.000%	108,663.2km	31,126,573円	150円/86銭	13,937,759円	113,082.0km	123円/25銭	17,188,196円	109,016.8km	157円/27銭	172円/26銭	16,392,930円	14,006,957円	14,006,957円				
4			100.000%	150,245.0km	43,037,880円	222円/21銭	32,404,114円	148,591.7km	218円/27銭	32,226,698円	149,014.8km	216円/26銭	232円/30銭	33,385,941円	19,366,986円	9,651,739円				
5			100.000%	132,222.0km	37,874,991円	245円/48銭	49,757,429円	210,114.9km	236円/81銭	46,057,418円	183,948.8km	250円/38銭	249円/27銭	32,457,656円	17,043,745円	5,417,135円				
6			100.000%	260,232.0km	74,543,456円	142円/65銭	34,257,235円	259,861.5km	131円/33銭	37,917,113円	259,974.5km	145円/34銭	150円/20銭	37,122,094円	33,544,555円	33,544,555円				
7			100.000%	244,003.4km	69,894,773円	153円/41銭	35,256,090円	243,204.7km	144円/36銭	38,404,811円	243,677.0km	157円/40銭	157円/69銭	37,432,561円	31,452,647円	31,452,647円				
8			100.000%	402,114.6km	115,195,727円	213円/77銭	113,081,246円	536,396.4km	210円/81銭	107,585,055円	504,373.0km	213円/26銭	217円/24銭	85,960,038円	51,933,577円	29,225,689円				
9			100.000%	376,026.2km	107,712,704円	273円/13銭	113,824,335円	451,484.5km	252円/11銭	115,643,884円	441,438.7km	261円/36銭	305円/34銭	102,704,036円	48,470,716円	5,006,668円				
10			100.000%	255,828.0km	73,281,930円	167円/82銭	75,879,740円	457,772.7km	165円/75銭	74,951,213円	437,239.3km	171円/41銭	166円/31銭	42,933,054円	32,976,868円	30,948,876円				
11			100.000%	406,179.3km	116,350,060円	217円/42銭	86,875,777円	401,057.4km	216円/61銭	78,190,525円	373,862.7km	209円/44銭	226円/52銭	86,311,503円	52,357,527円	28,038,557円				
12			100.000%	89,047.0km	25,507,513円	195円/96銭	21,636,828円	133,970.3km	161円/50銭	27,681,120円	134,474.9km	205円/54銭	220円/54銭	17,449,650円	11,478,390円	8,057,863円				
13			100.000%	126,743.0km	36,305,332円	175円/05銭	35,878,416円	209,555.7km	171円/21銭	35,459,235円	205,386.5km	172円/44銭	181円/32銭	22,186,362円	16,337,469円	14,119,170円				
14			100.000%	72,783.5km	20,848,833円	195円/56銭	18,914,340円	88,911.0km	191円/22銭	17,759,511円	94,672.5km	187円/38銭	207円/89銭	14,233,541円	9,381,974円	6,615,292円				
15			100.000%	73,566.0km	21,072,980円	207円/11銭	22,135,504円	114,447.8km	189円/41銭	23,020,612円	112,600.2km	204円/44銭	223円/50銭	15,236,254円	9,482,841円	5,836,726円				
16			100.000%	182,997.6km	52,419,662円	157円/28銭	25,053,953円	181,465.2km	138円/06銭	29,528,120円	181,665.7km	162円/34銭	171円/26銭	28,781,862円	23,588,847円	23,588,847円				
17			91.715%	60,864.5km	17,434,636円	186円/70銭	11,336,767円	60,395.2km	187円/70銭	11,689,810円	60,435.3km	193円/42銭	179円/00銭	11,363,402円	7,845,866円	6,071,234円				
18			100.000%	657,851.5km	188,441,562円	192円/06銭	210,584,076円	989,891.6km	212円/73銭	160,958,874円	861,983.7km	186円/33銭	176円/72銭	126,346,959円	84,798,702円	62,094,603円				
19			100.000%	171,056.0km	48,998,991円	172円/66銭	28,738,343円	201,487.0km	142円/83銭	31,794,291円	168,444.2km	188円/15銭	186円/61銭	29,534,258円	22,049,545円	19,464,463円				

南九州

20	100.000%	125,899.0km	36,063,768円	230円.09銭	30,301,877円	126,165.2km	240円.17銭	26,226,999円	126,144.0 km	207円.90銭	28,968,100円	7,095,668円	16,228,695円	7,095,668円
21	100.000%	165,126.0km	47,300,342円	167円.35銭	25,034,361円	165,050.6km	151円.67銭	28,848,845円	165,111.9 km	174円.72銭	27,633,838円	19,666,506円	21,285,133円	19,666,506円
22	100.000%	111,796.0km	32,027,099円	183円.97銭	18,458,067円	111,305.5km	185円.83銭	22,425,888円	111,753.4 km	200円.67銭	20,585,270円	11,455,829円	14,408,494円	11,455,829円
23	100.000%	222,119.1km	63,626,016円	188円.91銭	40,621,552円	220,487.4km	184円.23銭	42,615,432円	220,476.1 km	193円.26銭	41,960,519円	21,665,497円	28,631,707円	21,665,497円
合計		4,697,707.9km	1,345,658,417円		1,134,413,007円	5,982,612.6km		1,041,281,404円	5,176,075.1 km		917,882,770円	427,775,647円	605,546,275円	422,113,636円

宮崎交通株式会社

補助 プロ ック 名	申 請 番 号	特 例 措 置	ソノうち補助ブロック外乗入部 分、同一補助ブロック鉄道存留 外乗入部分及び他路線との競合 部分以外に係るもの	ソノうち補助ブ ロック外乗入部分 及び同一補助ブ ロック鉄道存留外 乗入部分以外に 係るもの	計画平均乗車 密度が5人 未満の路線	補助対象経費 ナ	計画額 ナ×1/2=ラ	経常費用から 經常収益を控除 した額 ニ×ワ-ヨ=ム	損失額から国庫 補助額を控除し た額 ム-ラ=ウ	ウの負担者とその負担割合						「その他の者」の 具体的概要		
										都道府県		市区町村		その他の者			事業者自己負担	
										負担 割合	負担 額	負担 割合	負担 額	負担 割合	負担 額		負担 割合	負担 額
1			ソ×ラ=ニツ	ソ×ラ=ニツ	10,160,455円	10,160千円	5,080.0千円	18,288,820円	13,208,820円	38.5%	5,080,000円				8,128,820円	61.5%		
2					6,838,977円	6,838千円	3,419.0千円	11,398,295円	7,975,295円	42.8%	3,419,000円				4,560,295円	57.2%		
3					5,124,498円	5,124千円	2,562.0千円	14,006,957円	12,171,643円	21.0%	2,562,000円				9,609,643円	79.0%		
4					7,569,991円	7,569千円	3,784.5千円	9,651,739円	5,867,239円	64.5%	3,784,500円				2,062,739円	35.5%		
5					1,869,928円	1,869千円	934.5千円	5,417,135円	4,482,635円	20.8%	934,500円				3,548,135円	79.2%		
6					14,799,068円	14,799千円	7,399.5千円	33,544,555円	30,021,862円	24.6%	7,399,500円				22,622,362円	75.4%		
7					16,268,610円	16,268千円	8,134.0千円	31,452,647円	24,328,212円	33.4%	8,134,000円				16,194,212円	66.6%		
8					19,391,452円	19,391千円	9,695.5千円	29,225,689円	19,530,189円	49.6%	9,695,500円				9,834,689円	50.4%		
9						5,008千円	2,504.0千円	5,008,668円	2,504,668円	100.0%	2,504,000円				668円			
10					16,258,326円	16,258千円	8,129.0千円	30,348,876円	22,219,876円	36.6%	8,129,000円				14,090,876円	63.4%		
11					19,030,894円	19,030千円	9,515.0千円	28,038,557円	18,523,557円	51.4%	9,515,000円				9,008,557円	48.6%		
12					5,371,909円	5,371千円	2,685.5千円	8,057,863円	5,372,363円	50.0%	2,685,500円				2,686,863円	50.0%		
13					6,644,315円	6,644千円	3,322.0千円	14,119,170円	10,797,170円	30.8%	3,322,000円				7,475,170円	69.2%		
14					3,969,175円	3,969千円	1,984.5千円	6,615,292円	4,630,792円	42.9%	1,984,500円				2,646,292円	57.1%		
15					3,502,035円	3,502千円	1,751.0千円	5,836,726円	4,065,726円	42.9%	1,751,000円				2,334,726円	57.1%		
16					11,601,072円	11,601千円	5,800.5千円	23,588,847円	17,837,300円	32.5%	5,800,500円				12,036,800円	67.5%		
17					2,101,219円	2,101千円	1,050.5千円	5,568,232円	5,020,734円	20.9%	1,050,500円			94,000円	3,876,234円	77.2%	鹿児島県	
18					38,300,381円	38,300千円	19,650.0千円	62,094,603円	42,444,603円	46.3%	19,650,000円				22,794,603円	53.7%		
19					11,122,550円	11,122千円	5,561.0千円	19,464,463円	13,903,463円	40.0%	5,561,000円				8,342,463円	60.0%		

南九州

20					7,095,668円	3,942,037円	3,942 千円	1,971.0千円	7,095,668円	5,124,688円	1,971,000円	38.5%				3,153,668円	61.5%	
21					19,666,506円	9,833,263円	9,833 千円	4,916.5千円	19,666,506円	14,750,006円	4,916,500円	33.3%				9,833,506円	66.7%	
22					11,455,829円	5,844,810円	5,844 千円	2,922.0千円	11,455,829円	8,533,829円	2,922,000円	34.2%				5,611,829円	65.8%	
23					21,665,497円	12,380,284円	12,380 千円	6,190.0千円	21,665,497円	15,475,497円	6,190,000円	40.0%				9,285,497円	60.0%	
合計					418,757,970円	232,925,034円	237,923 千円	118,961 千円	427,775,647円	308,814,147円	118,961,000円	27.8%		94,000円		189,759,147円	72.2%	

表2 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額(地域間幹線系統用)

R5

事業者名 鹿兒島交通株式会社

1. 申請事業者の概要

R03		乗合バス事業		R02		乗合バス事業		R01		乗合バス事業		
補助対象期間の 前々年度(基準期間) ^{※D} 損益状況	営業収益 2,523,963千円	営業外収益 266,059千円	経常収益(イ) 2,790,022千円	営業収益 2,907,239千円	営業外収益 42,749千円	経常収益(イ') 2,949,988千円	営業収益 3,851,957千円	営業外収益 11,225千円	経常収益(イ'') 3,863,182千円	営業収益 2,807,239千円	営業外収益 42,749千円	経常収益(イ') 2,949,988千円
	営業費用 4,467,691千円	経常費用(ロ) 11,227千円	4,478,918千円	営業費用 4,828,613千円	経常費用(ロ') 9,547千円	4,838,160千円	営業費用 5,164,914千円	経常費用(ロ'') 9,792千円	5,174,706千円	営業費用 4,828,613千円	経常費用(ロ') 9,547千円	4,838,160千円
	営業損益 △ 1,943,728千円	営業外損益 254,832千円	△ 1,688,896千円	営業損益 △ 1,921,374千円	営業外損益 33,202千円	△ 1,888,172千円	営業損益 △ 1,312,957千円	営業外損益 1,433千円	△ 1,311,524千円	営業損益 △ 1,921,374千円	営業外損益 33,202千円	△ 1,888,172千円
補助対象期間の 前々年度の 実車走行キロ(ハ)	15,926,850.5 km		62.29 %	18,146,378.8 km		60.97 %	20,690,489.0 km		74.65 %	18,146,378.8 km		60.97 %
基準期間の前年度の 損益状況	営業収益 4,828,613千円	営業外収益 9,547千円	5,174,706千円	営業収益 5,164,914千円	営業外収益 1,433千円	5,174,706千円	営業収益 5,164,914千円	営業外収益 1,433千円	5,174,706千円	営業収益 4,828,613千円	営業外収益 9,547千円	5,174,706千円
基準期間の前年度の 実車走行キロ(ハ)												

(補助対象事業者の「基準期間」を最終年度とする連続した過去3年間)における実車走行キロ当たり経常費用等

補助プログラム名	補助対象事業者の実車走行キロ当 たり経常費用 (基準期間の前々年度) ロ'・+ハ'・=a	補助対象事業者の実車走行キロ当 たり経常費用 (基準期間) ロ'+ハ=c	補助対象事業者の実車走行キロ当 たり経常費用 (基準期間) ロ'+ハ=c
南九州	250円.10銭	266円.61銭	281円.21銭

※「基準期間」とは、補助対象期間の前々年度の補助対象期間をいう。

2. キロ当たり補助対象経常費用及び経常収益

補助プログラム名	補助対象事業者の実車走行キ ロ当たり経常費用 (a+b+c)/3=二 ホ	地域キロ当たり 標準経常費用 ホ	キロ当たり経常費用 二とホのいずれか少ない額 ハ	キロ当たり経常収益 イ÷ハ=ト
南九州	265円.97銭	298円.05銭	265円.97銭	175円.17銭

表6 車両の取得計画の概要

令和5年度

都道府県 (市区町村)	バス事業者等名	補助対象車両数	車両減価償却費等に要する 国庫補助額(千円)	
宮崎県	宮崎交通株式会社	初年度 車両減価償却	6 2,250	
		初年度 車両購入金融費用	6 199	
		2年目以降 車両減価償却	30 42,750	
		2年目以降 車両購入金融費用	30 1,902	
		車両数 計	36 47,101	
		初年度 車両減価償却		
		初年度 車両購入金融費用		
		2年目以降 車両減価償却		
		2年目以降 車両購入金融費用		
		車両数 計	0 0	
		初年度 車両減価償却		
		初年度 車両購入金融費用		
		2年目以降 車両減価償却		
		2年目以降 車両購入金融費用		
		車両数 計	0 0	
		初年度 車両減価償却		
		初年度 車両購入金融費用		
		2年目以降 車両減価償却		
		2年目以降 車両購入金融費用		
		車両数 計	0 0	
		初年度 車両減価償却		
		初年度 車両購入金融費用		
		2年目以降 車両減価償却		
		2年目以降 車両購入金融費用		
車両数 計		0 0		
合 計		36	47,101	

表6 車両の取得計画の概要

令和6年度

都道府県 (市区町村)	バス事業者等名	補助対象車両数	車両減価償却費等に要する 国庫補助額(千円)	
宮崎県	宮崎交通株式会社	初年度 車両減価償却	6 2,250	
		初年度 車両購入金融費用	6 199	
		2年目以降 車両減価償却	30 42,750	
		2年目以降 車両購入金融費用	30 1,898	
		車両数 計	36 47,097	
		初年度 車両減価償却		
		初年度 車両購入金融費用		
		2年目以降 車両減価償却		
		2年目以降 車両購入金融費用		
		車両数 計	0 0	
		初年度 車両減価償却		
		初年度 車両購入金融費用		
		2年目以降 車両減価償却		
		2年目以降 車両購入金融費用		
		車両数 計	0 0	
		初年度 車両減価償却		
		初年度 車両購入金融費用		
		2年目以降 車両減価償却		
		2年目以降 車両購入金融費用		
		車両数 計	0 0	
		初年度 車両減価償却		
		初年度 車両購入金融費用		
		2年目以降 車両減価償却		
		2年目以降 車両購入金融費用		
車両数 計		0 0		
合 計		36	47,097	

表6 車両の取得計画の概要

令和7年度

都道府県 (市区町村)	バス事業者等名	補助対象車両数	車両減価償却費等に要する 国庫補助額(千円)	
宮崎県	宮崎交通株式会社	初年度 車両減価償却	6 2,250	
		初年度 車両購入金融費用	6 199	
		2年目以降 車両減価償却	30 42,750	
		2年目以降 車両購入金融費用	30 1,897	
		車両数 計	36 47,096	
		初年度 車両減価償却		
		初年度 車両購入金融費用		
		2年目以降 車両減価償却		
		2年目以降 車両購入金融費用		
		車両数 計	0 0	
		初年度 車両減価償却		
		初年度 車両購入金融費用		
		2年目以降 車両減価償却		
		2年目以降 車両購入金融費用		
		車両数 計	0 0	
		初年度 車両減価償却		
		初年度 車両購入金融費用		
		2年目以降 車両減価償却		
		2年目以降 車両購入金融費用		
		車両数 計	0 0	
		初年度 車両減価償却		
		初年度 車両購入金融費用		
		2年目以降 車両減価償却		
		2年目以降 車両購入金融費用		
車両数 計		0 0		
合 計		36	47,096	

【所要経費】

補助対象経費(千円) カネツ	計画額(千円) ヨナネ
4,899	2,449

【負担者とその負担割合】

補助プロジェクト 名称	都道府県		市区町村		負担者その他の負担割合		事業者自己負担		その他の者の 負担割合	
	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額		
78	408,300	円	8.33	%	円	0	%	円	0	%
2	408,300	円	8.33	%	円	0	%	円	0	%
3	408,300	円	8.33	%	円	0	%	円	0	%
4	408,300	円	8.33	%	円	0	%	円	0	%
5	408,300	円	8.33	%	円	0	%	円	0	%
6	408,300	円	8.33	%	円	0	%	円	0	%
合計	2,449,800	円	50	%	円	0	%	円	0	%

2年目以降(令和 4 年度)

補助プロジェクト名	申請番号	確保維持路線名称又は区間	確保維持路線申請番号	2年目以降(令和 4 年度)
南九州	48	※1	20-21-22-30	5-8-28
南九州	49	※2	2-3-4-5-8-10-11 12-13-14-15-22	5-8-28
南九州	50	※3	2-3-4-5-8-10-11 12-13-14-15-22	5-8-28
南九州	51	※3	2-3-4-5-8-10-11 12-13-14-15-22	5-8-28
南九州	52	※3	2-3-4-5-8-10-11 12-13-14-15-22	5-8-28
南九州	53	※4	10-21	10-28
南九州	54	※1	20-21-22-29	20-21-22-29
南九州	55	※3	2-3-4-5-8-10-11 12-13-14-15-22	5-8-28
南九州	56	※3	2-3-4-5-8-10-11 12-13-14-15-22	5-8-28
南九州	57	※3	2-3-4-5-8-10-11 12-13-14-15-22	5-8-28
南九州	58	※3	2-3-4-5-8-10-11 12-13-14-15-22	5-8-28
南九州	59	※5	1-6-7-19-20 26-27	5-8-28
南九州	60	※1	20-21-22-29	20-21-22-29
南九州	61	※1	20-21-22-29	20-21-22-29
南九州	62	※2	5-8-28	5-8-28
南九州	63	※3	2-3-4-5-8-10-11 12-13-14-15-22	5-8-28
南九州	64	※3	2-3-4-5-8-10-11 12-13-14-15-22	5-8-28
南九州	65	※4	10-21	10-27
南九州	66	※3	2-3-4-5-8-10-11 12-13-14-15-22	5-8-28
南九州	67	※3	2-3-4-5-8-10-11 12-13-14-15-22	5-8-28
南九州	68	※3	2-3-4-5-8-10-11 12-13-14-15-22	5-8-28
南九州	69	※5	1-6-7-19-20 26	5-8-28
南九州	70	※5	1-6-7-19-20 26	5-8-28
南九州	71	※4	10-21	10-27
南九州	72	※5	1-6-7-19-20 26	5-8-28
南九州	73	※1	20-21-22-29	20-21-22-29
南九州	74	※3	2-3-4-5-8-10-11 12-13-14-15-22	5-8-28
南九州	75	※3	2-3-4-5-8-10-11 12-13-14-15-22	5-8-28
南九州	76	※4	10-21	10-27
南九州	77	※2	5-8-28	5-8-28

※1...西都城～イオンモール～小林、イオン都城～妻ヶ丘～川原谷、小林～京町

※2...宮交シティ～光陽台、宮交シティ～西都、西都～佐土原高校

※3...宮崎～高橋、高橋～道の駅つもの、宮崎～高橋～木城、宮崎～光陽台、宮崎～西都、
宮崎～宮崎空港～鉄肥、宮崎～国富～緑、宮崎～花見～赤谷、宮崎～穂佐～尾頭、
宮崎～正手～七野、宮崎～正手～田野運動公園、西都～佐土原

※4...宮崎～鉄肥、鉄肥～幸島入口

※5...日向～くろ～三、延岡～皇豊橋～高千穂、延岡～日之影～高千穂、
南延岡～浦城港～宮野浦、日向～道の駅とこう

【購入車両減価償却費】
 ○事業者の減価償却方法(定率法or定額法)※法令で認められた場合を除き、年度間での変更不可

定額法

申請番号	補助対象限度額 (円)	残存価額(円) 前年度(2年目の 初年度)の額× 0.5(定率法)or 1/2(定額法)	普通償却限度額 (円) 定率法:原価×0.5 定額法:原価×0.2	特別償却額(円) り	償却限度額(円) ムナナ	事業者償却額(円) オ	ノヒオのうち少ない方の 額(円) り	償却期間(月) ヤ	補助対象経費 円×1/2(円)×マ (最終年度/円)×マ	計画額(千円) マ×1/2(千円)	*残存価格 (円) ナニフ
48	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	2,250,000	2,250,000	9	2,250,000	1,125.0	0
49	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	2,250,000	2,250,000	9	2,250,000	1,125.0	0
50	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	2,250,000	2,250,000	9	2,250,000	1,125.0	0
51	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	2,250,000	2,250,000	9	2,250,000	1,125.0	0
52	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	2,250,000	2,250,000	9	2,250,000	1,125.0	0
53	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	3,294,000	3,000,000	9	2,250,000	1,125.0	2,250,000
54	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,294,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	2,250,000
55	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,294,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	2,250,000
56	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,294,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	2,250,000
57	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,294,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	2,250,000
58	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,294,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	2,250,000
59	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,294,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	2,250,000
60	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,247,200	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	5,250,000
61	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,247,200	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	5,250,000
62	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,247,200	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	5,250,000
63	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,247,200	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	5,250,000
64	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,247,200	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	5,250,000
65	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,247,200	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	5,250,000
66	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,204,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	8,250,000
67	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,204,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	8,250,000
68	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,204,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	8,250,000
69	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,204,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	8,250,000
70	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,204,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	8,250,000
71	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,204,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	8,250,000
72	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,150,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	11,250,000
73	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,150,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	11,250,000
74	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,150,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	11,250,000
75	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,150,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	11,250,000
76	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,150,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	11,250,000
77	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,150,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	11,250,000
計	450,000,000	247,500,000	90,000,000		90,000,000	90,671,200	85,500,000		85,500,000	42,750	162,000,000

【車両購入金融費用】

○事業等の経済方法(元利均等、元金均等)

元利均等

申請番号	金融費用補助対象額(円) 千円以内	償還期間 (月)	今年度償還回数		借入利率(%) 年利	Eと2.5%のうち低い 方の率(%)	補助対象経費 千円	計画額(千円) 千円
			(自)	(至)				
48	15,000,000	60	52	60	1.87%	1.87%	18,647	9.3
49	15,000,000	60	52	60	1.87%	1.87%	18,647	9.3
50	15,000,000	60	52	60	1.87%	1.87%	18,647	9.3
51	15,000,000	60	52	60	1.87%	1.87%	18,647	9.3
52	15,000,000	60	52	60	1.87%	1.87%	18,647	9.3
53	15,000,000	60	52	60	1.87%	1.87%	18,647	9.3
54	15,000,000	60	40	51	1.81%	1.81%	73,151	36.5
55	15,000,000	60	40	51	1.81%	1.81%	73,151	36.5
56	15,000,000	60	40	51	1.81%	1.81%	73,151	36.5
57	15,000,000	60	40	51	1.81%	1.81%	73,151	36.5
58	15,000,000	60	40	51	1.81%	1.81%	73,151	36.5
59	15,000,000	60	40	51	1.81%	1.81%	73,151	36.5
60	15,000,000	60	28	39	1.81%	1.81%	127,442	63.7
61	15,000,000	60	28	39	1.81%	1.81%	127,442	63.7
62	15,000,000	60	28	39	1.81%	1.81%	127,442	63.7
63	15,000,000	60	28	39	1.81%	1.81%	127,442	63.7
64	15,000,000	60	28	39	1.81%	1.81%	127,442	63.7
65	15,000,000	60	28	39	1.81%	1.81%	127,442	63.7
66	15,000,000	60	16	27	1.81%	1.81%	181,263	90.6
67	15,000,000	60	16	27	1.81%	1.81%	181,263	90.6
68	15,000,000	60	16	27	1.81%	1.81%	181,263	90.6
69	15,000,000	60	16	27	1.81%	1.81%	181,263	90.6
70	15,000,000	60	16	27	1.81%	1.81%	181,263	90.6
71	15,000,000	60	16	27	1.81%	1.81%	181,263	90.6
72	15,000,000	60	4	15	1.81%	1.81%	234,017	117.0
73	15,000,000	60	4	15	1.81%	1.81%	234,017	117.0
74	15,000,000	60	4	15	1.81%	1.81%	234,017	117.0
75	15,000,000	60	4	15	1.81%	1.81%	234,017	117.0
76	15,000,000	60	4	15	1.81%	1.81%	234,017	117.0
77	15,000,000	60	4	15	1.81%	1.81%	234,017	117.0
計	450,000,000						3,807	1,902

【所要経費】

補助対象経費(千円) ア+エ	計画額(千円) ケ+カ
89,307	44,652

【負担者との負担割合】

補助プロジェクト 名	申請 番号	都道府県		市区町村		負担者との負担割合		その他の者		事業者自己負担		その他の者の 具体的な概要		
		負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額			
	48	1,134,300	円	1,2701	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	49	1,134,300	円	1,2701	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	50	1,134,300	円	1,2701	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	51	1,134,300	円	1,2701	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	52	1,134,300	円	1,2701	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	53	1,134,300	円	1,2701	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	54	1,538,500	円	1,7205	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	55	1,538,500	円	1,7205	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	56	1,538,500	円	1,7205	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	57	1,538,500	円	1,7205	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	58	1,538,500	円	1,7205	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	59	1,538,500	円	1,7205	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	60	1,583,700	円	1,7509	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	61	1,583,700	円	1,7509	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	62	1,583,700	円	1,7509	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	63	1,583,700	円	1,7509	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	64	1,583,700	円	1,7509	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	65	1,583,700	円	1,7509	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	66	1,580,600	円	1,7810	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	67	1,580,600	円	1,7810	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	68	1,580,600	円	1,7810	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	69	1,580,600	円	1,7810	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	70	1,580,600	円	1,7810	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	71	1,580,600	円	1,7810	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	72	1,617,000	円	1,8106	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	73	1,617,000	円	1,8106	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	74	1,617,000	円	1,8106	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	75	1,617,000	円	1,8106	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	76	1,617,000	円	1,8106	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
	77	1,617,000	円	1,8106	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%
合計		44,652,600	円	50	%	円	0	%	円	0	%	円	0	%

表7 車両の取得を行う事業者

事業者名 宮崎交通株式会社

1. 車両取得の概要

■ 数式が入力されているセル
 ■ フルダウンメニューより選ぶセル

補助プログラム名	申請番号	確保維持道路線名称又は区分	確保維持道路補助金申請番号	車両の種別	乗車定員(人)	車両の長さ(m)	購入等予定年月	購入等の種別(現金、割賦、リース)
南九州	84	※1	16-17-23	超低床 スロープ付き	56	8.9	6 . . 7	リース
南九州	85	※2	5-8-22	超低床 スロープ付き	56	8.9	6 . . 7	リース
南九州	86	※3	2-3-4-5-8-10-11 12-13-14-15-22	超低床 スロープ付き	56	8.9	6 . . 7	リース
南九州	87	※3	2-3-4-5-8-10-11 12-13-14-15-22	超低床 スロープ付き	56	8.9	6 . . 7	リース
南九州	88	※3	2-3-4-5-8-10-11 12-13-14-15-22	超低床 スロープ付き	56	8.9	6 . . 7	リース
南九州	89	※4	10-21	超低床 スロープ付き	56	8.9	6 . . 7	リース

※1・・・西郷駅～イオンモール小林、イオン小森、イオン原谷、小林～京町
 ※2・・・宮崎シテラ光園台、宮崎シテラ、西郷、西郷～佐土原直江
 ※3・・・宮崎～草嶺、草嶺道の駅、宮崎～高脚～木坂、宮崎～光園台、宮崎～西郷、宮崎～宮崎空港～飯肥、宮崎～西郷、宮崎～花見～赤谷、宮崎～尾頭、宮崎～正手～七野、宮崎～正手～田野運動公園、西郷～佐土原
 ※4・・・宮崎～飯肥、飯肥～幸島入口

【購入車両減価償却費】
 ○事業者の減価償却方法(定率法 or 定額法)

定額法

申請番号	車両面価 イ	附属品面価 ロ	改造費 ハ	実質購入予定額(円) * 消費税を除く		普通償却限度額 (円) (定率法) A × 0.04 = (定額法) A × 0.2 =	特別償却額(円) チ	償却限度額 (円) トナニス	償却期間 (月)	補助対象経費 7 × 7 ÷ 12 (月) × 7	計画額 (千円) 月 × 1/2 = 3	* 残存価額 (円) ヘカニタ
				合計 イ + ロ + ハ = ニ	実質購入予定額合計額から増減価 償却を除いた額(円) ニ - 1円未満							
84	18,313,200	1,186,800		19,500,000	19,499,999	3,000,000		3,000,000	750,000	750,000	375.0	14,250,000
85	18,313,200	1,186,800		19,500,000	19,499,999	3,000,000		3,000,000	750,000	750,000	375.0	14,250,000
86	18,313,200	1,186,800		19,500,000	19,499,999	3,000,000		3,000,000	750,000	750,000	375.0	14,250,000
87	18,313,200	1,186,800		19,500,000	19,499,999	3,000,000		3,000,000	750,000	750,000	375.0	14,250,000
88	18,313,200	1,186,800		19,500,000	19,499,999	3,000,000		3,000,000	750,000	750,000	375.0	14,250,000
89	18,313,200	1,186,800		19,500,000	19,499,999	3,000,000		3,000,000	750,000	750,000	375.0	14,250,000
計	109,879,200	7,120,800	0	117,000,000	116,999,994	18,000,000	0	18,000,000	4,500	4,500	2,250	85,500,000

【車両購入金融費用】
 ○事業者の返済方法(元利均等の元金均等)

元金均等

申請番号	金融利用補助対象額(円) への額以内	償還期間 (月)	借入利率(%) 年利	借入利率(%) より2.5%のうちの低い方の 率(%)	補助対象経費 7	計画額(千円) 7 × 1/2 = 本
84	15,000,000	60	1.81%	1.81%	66,624	333
85	15,000,000	60	1.81%	1.81%	66,624	333
86	15,000,000	60	1.81%	1.81%	66,624	333
87	15,000,000	60	1.81%	1.81%	66,624	333
88	15,000,000	60	1.81%	1.81%	66,624	333
89	15,000,000	60	1.81%	1.81%	66,624	333
計	90,000,000				399	199

【所要経費】

補助対象経費(千円) カネツ	計画額(千円) ヨソネ
4,899	2,449

【負担者とその負担割合】

補助プロジェクト 名	都道府県		市区町村		負担者とその負担割合		その他の者		事業者自己負担		その他の者の 具体的な概要
	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	
84	408,300円	8.33%	0円	0%	0円	0%	0円	0%	0円	0%	
2	408,300円	8.33%	0円	0%	0円	0%	0円	0%	0円	0%	
3	408,300円	8.33%	0円	0%	0円	0%	0円	0%	0円	0%	
4	408,300円	8.33%	0円	0%	0円	0%	0円	0%	0円	0%	
5	408,300円	8.33%	0円	0%	0円	0%	0円	0%	0円	0%	
6	408,300円	8.33%	0円	0%	0円	0%	0円	0%	0円	0%	
合計	2,449,800円	50%	0円	0%	0円	0%	0円	0%	0円	0%	

2年目以降(令和 4年度)

補助プロジェクト名	申請番号	確保維持路線名称又は区間	確保維持費	
			申請年度	初年度
南九州	54	※1	16・17・23	20・21・22・29
南九州	55	※2	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22
南九州	56	※2	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22
南九州	57	※2	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22
南九州	58	※2	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22
南九州	59	※3	1・6・7・19・20	1・6・7・24・25 26・27
南九州	60	※1	16・17・23	20・21・22・29
南九州	61	※1	16・17・23	20・21・22・29
南九州	62	※4	5・8・22	5・8・28
南九州	63	※2	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22
南九州	64	※2	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22
南九州	65	※5	10・21	10・27
南九州	66	※2	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22
南九州	67	※2	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22
南九州	68	※2	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22
南九州	69	※3	1・6・7・19・20	1・6・7・24・25 26
南九州	70	※3	1・6・7・19・20	1・6・7・24・25 26
南九州	71	※5	10・21	10・27
南九州	72	※3	1・6・7・19・20	1・6・7・24・25 26
南九州	73	※1	16・17・23	20・21・22・29
南九州	74	※2	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22
南九州	75	※2	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22
南九州	76	※5	10・21	10・27
南九州	77	※4	5・8・22	5・8・28
南九州	78	※3	1・6・7・19・20	1・6・7・24・25 26
南九州	79	※3	1・6・7・19・20	1・6・7・24・25 26
南九州	80	※2	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22
南九州	81	※2	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22
南九州	82	※2	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22
南九州	83	※2	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22

※1・・・西都城～イオンモール～小林、イオン都城～妻ヶ丘～川原谷、小林～京町
 ※2・・・宮崎～高鍋、高鍋～道の駅つの、宮崎～高鍋～木城、宮崎～光陽台、宮崎～西都、
 宮崎～宮崎空港～鉢肥、宮崎～国富～線、宮崎～花鳥～赤谷、宮崎～穂佐～尾頭、
 宮崎～正手～七野、宮崎～正手～田野運動公園、西都～佐土原
 ※3・・・日向～アケノ間～レーヨン、延岡～星雲橋～高千穂、延岡～日之影～高千穂、
 南延岡～浦城津～宮野浦、日向～道の駅とうこう

※4・・・宮交シティ～光陽台、宮交シティ～西都、西都～佐土原高校

※5・・・宮崎～鉢肥、鉢肥～香島入口

【購入車両減価償却費】
 ○事業者の減価償却方法(定率法or定額法)※法令で認められた場合を除き、年度間での変更不可

定額法

申請番号	補助対象限度額 (円)	残存価額(円) 前年度(2年目の 初年度の額)÷ おのの額×2	普通償却限度額 (円) (定率法)0.5×おのの額 (定額法)おのの額×0.2	特別償却額(円) り	償却限度額(円) ムナナナ	事業者償却額(円) オ	ノヒオのうち少ない方の 額(円) り	償却期間(月) ヤ	補助対象経費 クキキキキキ(円)×マ 償却年数(年)×ニマ	計画額(千円) マ×1/2=ナ	*残存価格 (円) ナ=フ	
54	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	2,250,000	2,250,000	9	2,250,000	1,125.0	0	
55	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	2,250,000	2,250,000	9	2,250,000	1,125.0	0	
56	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	2,250,000	2,250,000	9	2,250,000	1,125.0	0	
57	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	2,250,000	2,250,000	9	2,250,000	1,125.0	0	
58	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	2,250,000	2,250,000	9	2,250,000	1,125.0	0	
59	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	2,250,000	2,250,000	9	2,250,000	1,125.0	2,250,000	
60	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,247,200	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	2,250,000	
61	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,247,200	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	2,250,000	
62	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,247,200	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	2,250,000	
63	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,247,200	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	2,250,000	
64	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,247,200	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	2,250,000	
65	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,247,200	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	2,250,000	
66	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,204,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	5,250,000	
67	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,204,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	5,250,000	
68	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,204,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	5,250,000	
69	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,204,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	5,250,000	
70	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,204,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	5,250,000	
71	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,204,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	5,250,000	
72	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,150,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	8,250,000	
73	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,150,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	8,250,000	
74	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,150,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	8,250,000	
75	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,150,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	8,250,000	
76	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,150,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	8,250,000	
77	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,150,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	8,250,000	
78	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	11,250,000	
79	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	11,250,000	
80	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	11,250,000	
81	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	11,250,000	
82	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	11,250,000	
83	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	11,250,000	
計	360,000,000	247,500,000	72,000,000		72,000,000	92,167,200	85,500,000		85,500	千円	42,750	162,000,000

【車両購入金融費用】

○事業等の返済方法(元利均等、元金均等)

元利均等

申請番号	金融費用補助対象額(円)	償還期間(月)	今年度償還回数		借入利率(% 年利)	Eと2.5%のうち低い方の率(%)	補助対象総費	計画額(千円)
			(自)	(至)				
54	15,000,000	60	52	60	1.81%	17,830	8.9	
55	15,000,000	60	52	60	1.81%	17,830	8.9	
56	15,000,000	60	52	60	1.81%	17,830	8.9	
57	15,000,000	60	52	60	1.81%	17,830	8.9	
58	15,000,000	60	52	60	1.81%	17,830	8.9	
59	15,000,000	60	52	60	1.81%	17,830	8.9	
60	15,000,000	60	40	51	1.81%	72,531	36.2	
61	15,000,000	60	40	51	1.81%	72,531	36.2	
62	15,000,000	60	40	51	1.81%	72,531	36.2	
63	15,000,000	60	40	51	1.81%	72,531	36.2	
64	15,000,000	60	40	51	1.81%	72,531	36.2	
65	15,000,000	60	40	51	1.81%	72,531	36.2	
66	15,000,000	60	28	39	1.81%	127,442	63.7	
67	15,000,000	60	28	39	1.81%	127,442	63.7	
68	15,000,000	60	28	39	1.81%	127,442	63.7	
69	15,000,000	60	28	39	1.81%	127,442	63.7	
70	15,000,000	60	28	39	1.81%	127,442	63.7	
71	15,000,000	60	28	39	1.81%	127,442	63.7	
72	15,000,000	60	16	27	1.81%	181,263	90.6	
73	15,000,000	60	16	27	1.81%	181,263	90.6	
74	15,000,000	60	16	27	1.81%	181,263	90.6	
75	15,000,000	60	16	27	1.81%	181,263	90.6	
76	15,000,000	60	16	27	1.81%	181,263	90.6	
77	15,000,000	60	16	27	1.81%	181,263	90.6	
78	15,000,000	60	4	15	1.81%	234,017	117.0	
79	15,000,000	60	4	15	1.81%	234,017	117.0	
80	15,000,000	60	4	15	1.81%	234,017	117.0	
81	15,000,000	60	4	15	1.81%	234,017	117.0	
82	15,000,000	60	4	15	1.81%	234,017	117.0	
83	15,000,000	60	4	15	1.81%	234,017	117.0	
計	380,000,000					3,798	1,898	

【所要経費】

補助対象経費(千円) ア+エ	計画額(千円) ケ+カ
89,298	44,648

【負担者との負担割合】

補助プロジェクト 名	申請 番号	都道府県		市区町村		負担者との負担割合		その他の者		事業者自己負担		その他の者の 具体的な概要	
		負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額		
	48	1,617,000	円	1,617,000	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	49	1,134,300	円	1,2702	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	50	1,134,300	円	1,2702	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	51	1,134,300	円	1,2702	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	52	1,134,300	円	1,2702	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	53	1,134,300	円	1,2702	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	54	1,133,900	円	1,2698	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	55	1,536,500	円	1,7206	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	56	1,536,500	円	1,7206	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	57	1,536,500	円	1,7206	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	58	1,536,500	円	1,7206	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	59	1,536,500	円	1,7206	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	60	1,536,200	円	1,7203	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	61	1,563,700	円	1,7511	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	62	1,563,700	円	1,7511	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	63	1,563,700	円	1,7511	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	64	1,563,700	円	1,7511	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	65	1,563,700	円	1,7511	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	66	1,563,700	円	1,7511	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	67	1,590,600	円	1,7812	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	68	1,590,600	円	1,7812	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	69	1,590,600	円	1,7812	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	70	1,590,600	円	1,7812	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	71	1,590,600	円	1,7812	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	72	1,590,600	円	1,7812	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	73	1,617,000	円	1,8108	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	74	1,617,000	円	1,8108	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	75	1,617,000	円	1,8108	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	76	1,617,000	円	1,8108	円	0	%	0	円	0	%	0	%
	77	1,617,000	円	1,8108	円	0	%	0	円	0	%	0	%
合計		44,651,900	円	50	%	0	%	0	円	0	%	0	%

表7 車両の取得を行う事業者

事業者名 宮崎交通株式会社

※ 数字が入力されているセル
 ※ フルダウンメニューより選ぶセル

1. 車両取得の概要

補助ブロック名	申請番号	確保維持路線名称又は区間	確保維持路線補助金申請番号	車両の種類	乗車定員(人)	車両の長さ(m)	購入等予定年月	購入等の種別(現金、割賦、リース)
南九州	90	※1	16・17・23	超低床 スロープ付き 標準仕様	56	8.9	7 . 7	リース
南九州	91	※2	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22	超低床 スロープ付き 標準仕様	56	8.9	7 . 7	リース
南九州	92	※2	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22	超低床 スロープ付き 標準仕様	56	8.9	7 . 7	リース
南九州	93	※2	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22	超低床 スロープ付き 標準仕様	56	8.9	7 . 7	リース
南九州	94	※2	2・3・4・5・8・10・11 12・13・14・15・22	超低床 スロープ付き 標準仕様	56	8.9	7 . 7	リース
南九州	95	※3	1・6・7・19・20	超低床 スロープ付き 標準仕様	56	8.9	7 . 7	リース

※1... 西郷城～イオンモール小鉢～車夫岳～川原谷～小鉢～宮野
 ※2... 高橋～高橋～道の駅への、宮崎～高橋～大城、宮崎～西郷、宮崎～宮崎空港～飯野、宮崎～西郷～西郷～西郷、日向～道の駅とうごう
 ※3... 日向～日向～三ツノ、延岡～星雲橋～高千穂、南延岡～日向～高千穂、南延岡～日向～道の駅とうごう

【購入車両減価償却費】

○事業者の車両償却方法(定額法)

定額法

申請番号	車両価格		実購入予定額(円)*減算控を控く		普通償却限度額 (円) (定額法)×0.5×0.4÷1 (定額法)×0.2÷1	特別償却額(円)	償却限度額(円)	償却限度額 (円) トナリス	事業者償却額(円)	えとらのうち少ない方の額(円)	償却期間 (月)	補助対象経費 7×7÷12(月)×3	計画額 (千円) 7×1/2×3	*残存価額 (円) へが=7
	イ	ロ	イ+ロ+ハ+ニ	合計										
90	18,313,200	1,186,800	19,500,000	19,499,999	3,000,000		3,000,000	3,000,000	3,510,000	3,000,000	3	750,000	375.0	14,250,000
91	18,313,200	1,186,800	19,500,000	19,499,999	3,000,000		3,000,000	3,000,000	3,510,000	3,000,000	3	750,000	375.0	14,250,000
92	18,313,200	1,186,800	19,500,000	19,499,999	3,000,000		3,000,000	3,000,000	3,510,000	3,000,000	3	750,000	375.0	14,250,000
93	18,313,200	1,186,800	19,500,000	19,499,999	3,000,000		3,000,000	3,000,000	3,510,000	3,000,000	3	750,000	375.0	14,250,000
94	18,313,200	1,186,800	19,500,000	19,499,999	3,000,000		3,000,000	3,000,000	3,510,000	3,000,000	3	750,000	375.0	14,250,000
95	18,313,200	1,186,800	19,500,000	19,499,999	3,000,000		3,000,000	3,000,000	3,510,000	3,000,000	3	750,000	375.0	14,250,000
計	109,879,200	7,120,800	0	117,000,000	18,000,000	0	18,000,000	18,000,000	21,060,000	18,000,000		4,500	2,250	86,500,000

【車両購入金融費用】

○事業者の返済方法(元利均等の元金均等)

元金均等

申請番号	金融費用補助対象額(円)	償還期間(月)	借入利率(%)(年利)	借入利率(%)(2.5%のうちの低い方の年利)	補助対象経費	計画額(千円)
90	15,000,000	60	1.81%	1.81%	66,624	333
91	15,000,000	60	1.81%	1.81%	66,624	333
92	15,000,000	60	1.81%	1.81%	66,624	333
93	15,000,000	60	1.81%	1.81%	66,624	333
94	15,000,000	60	1.81%	1.81%	66,624	333
95	15,000,000	60	1.81%	1.81%	66,624	333
計	90,000,000				399	199

【購入車両減価償却費】
 ○事業者の減価償却方法(定率法or定額法)※法令で認められた場合を除き、年度間での変更不可

定額法

申請番号	補助対象限度額 (円)	残存価額(円) 前年度(2年目の 初年度の額)÷ おのの額×2	普通償却限度額 (円) (定率法)0.5×おのの額 (定額法)おのの額×0.2	特別償却額(円) り	償却限度額(円) ムナナナ	事業者償却額(円) オ	ノとオのうち少ない方の 額(円) り	償却期間(月) ヤ	補助対象経費 クキキキキキ(円)×マ 償却年数(年)×ニマ	計画額(千円) マ×1/2×ナ	*残存価格 (円) ナ×マ
60	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	3,247,200	3,000,000	9	2,250,000	1,125.0	0
61	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	3,247,200	3,000,000	9	2,250,000	1,125.0	0
62	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	3,247,200	3,000,000	9	2,250,000	1,125.0	0
63	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	3,247,200	3,000,000	9	2,250,000	1,125.0	0
64	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	3,247,200	3,000,000	9	2,250,000	1,125.0	0
65	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	3,247,200	3,000,000	9	2,250,000	1,125.0	0
66	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,204,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	2,250,000
67	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,204,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	2,250,000
68	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,204,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	2,250,000
69	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,204,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	2,250,000
70	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,204,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	2,250,000
71	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,204,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	2,250,000
72	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,150,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	5,250,000
73	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,150,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	5,250,000
74	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,150,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	5,250,000
75	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,150,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	5,250,000
76	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,150,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	5,250,000
77	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,150,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	5,250,000
78	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	8,250,000
79	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	8,250,000
80	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	8,250,000
81	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	8,250,000
82	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	8,250,000
83	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	8,250,000
84	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	11,250,000
85	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	11,250,000
86	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	11,250,000
87	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	11,250,000
88	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	11,250,000
89	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0	11,250,000
計	360,000,000	247,500,000	72,000,000		72,000,000	99,727,200	90,000,000		85,500	42,750	162,000,000

【車両購入金融費用】

○事業等の経済方法(元利均等、元金均等)

元利均等

申請番号	金融費用補助対象額(円) 子の額以内	償還期間(月)	今年度償還回数		借入利率(% 年利)	Eと2.5%のうち低い方の率(%)	補助対象経費	計画額(千円) 7×1/2÷4
			(自)	(至)				
60	15,000,000	60	52	60	1.81%	17,553	8.7	
61	15,000,000	60	52	60	1.81%	17,553	8.7	
62	15,000,000	60	52	60	1.81%	17,553	8.7	
63	15,000,000	60	52	60	1.81%	17,553	8.7	
64	15,000,000	60	52	60	1.81%	17,553	8.7	
65	15,000,000	60	52	60	1.81%	17,553	8.7	
66	15,000,000	60	40	51	1.81%	72,531	36.2	
67	15,000,000	60	40	51	1.81%	72,531	36.2	
68	15,000,000	60	40	51	1.81%	72,531	36.2	
69	15,000,000	60	40	51	1.81%	72,531	36.2	
70	15,000,000	60	40	51	1.81%	72,531	36.2	
71	15,000,000	60	40	51	1.81%	72,531	36.2	
72	15,000,000	60	28	39	1.81%	127,442	63.7	
73	15,000,000	60	28	39	1.81%	127,442	63.7	
74	15,000,000	60	28	39	1.81%	127,442	63.7	
75	15,000,000	60	28	39	1.81%	127,442	63.7	
76	15,000,000	60	28	39	1.81%	127,442	63.7	
77	15,000,000	60	28	39	1.81%	127,442	63.7	
78	15,000,000	60	16	27	1.81%	181,263	90.6	
79	15,000,000	60	16	27	1.81%	181,263	90.6	
80	15,000,000	60	16	27	1.81%	181,263	90.6	
81	15,000,000	60	16	27	1.81%	181,263	90.6	
82	15,000,000	60	16	27	1.81%	181,263	90.6	
83	15,000,000	60	16	27	1.81%	181,263	90.6	
84	15,000,000	60	4	15	1.81%	234,017	117.0	
85	15,000,000	60	4	15	1.81%	234,017	117.0	
86	15,000,000	60	4	15	1.81%	234,017	117.0	
87	15,000,000	60	4	15	1.81%	234,017	117.0	
88	15,000,000	60	4	15	1.81%	234,017	117.0	
89	15,000,000	60	4	15	1.81%	234,017	117.0	
計	360,000,000					3,796	1,897	

【所要経算】

補助対象経費(千円) ア+エ	計画額(千円) ケ+カ
89,296	44,647

【負担者との負担割合】

補助プロジェクト 名	申請 番号	都道府県		市区町村		負担者との負担割合		その他の者		事業者自己負担		その他の者の 具体的な概要
		負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	
	48	1,617,000	1.8108%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	49	1,134,300	1.2703%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	50	1,134,300	1.2703%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	51	1,134,300	1.2703%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	52	1,134,300	1.2703%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	53	1,134,300	1.2703%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	54	1,133,700	1.2696%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	55	1,536,500	1.7207%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	56	1,536,500	1.7207%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	57	1,536,500	1.7207%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	58	1,536,500	1.7207%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	59	1,536,500	1.7207%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	60	1,536,200	1.7203%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	61	1,563,700	1.7511%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	62	1,563,700	1.7511%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	63	1,563,700	1.7511%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	64	1,563,700	1.7511%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	65	1,563,700	1.7511%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	66	1,563,700	1.7511%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	67	1,590,600	1.7813%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	68	1,590,600	1.7813%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	69	1,590,600	1.7813%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	70	1,590,600	1.7813%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	71	1,590,600	1.7813%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	72	1,590,600	1.7813%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	73	1,617,000	1.8108%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	74	1,617,000	1.8108%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	75	1,617,000	1.8108%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	76	1,617,000	1.8108%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
	77	1,617,000	1.8108%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	
合計		44,651,700	50%	0	0%	0	0%	0	0%	0	0%	

令和5年度 地域間幹線系統の生産性向上にかかる取組(地域間幹線系統確保維持計画)

別添1

申請番号	補助対象幹線系統名	関係市町村	取組内容	実施主体	定量的な効果目標		実施に向けたスケジュール		
					取組前の年度の収支率(A)	取組年度の収支率(B)	取支改善率(B-A)	R4年度(R4.10.1~R4.9.30)	R5年度(R5.10.1~R5.9.30)
1	イオンタウン日向～一ヶ岡・大福良団地～レーヨン	日向市 門川町 延岡市	<p>【ホリデーバスのPR】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・土日祝日限定で近郊エリアを1日乗り放題で利用出来るホリデーバスのPRを行う。 ・観光需要の取込み 【バス路線沿線の観光施設等と連携したバスパック(1日乗り放題乗車券+施設利用クーポン)の販売実施】 【地元需要の創出】 ・惣々バス購入補助のPRを行う。 ・小学生や高齢者を対象としたバスの乗り方教室を実施する。 	宮崎交通(株) 延岡市 門川町 日向市	56.8%	57.8%	1.0%	【ホリデーバスのPR】	【観光需要の取込み強化】
2	高交シティ～高鍋駅～高鍋	宮崎町 新富町 高鍋町	<ul style="list-style-type: none"> ・市内公共交通(令和4年10月より乗証実験を開始予定の高鍋町乗合タクシー・新富町コミュニティバス・乗合タクシー)と路線バスの効果的な結節について検証し、利便性向上を図る。 ・サツカ一駅に併せた路線バスの乗り入れ等により利用者の利便性向上及び輸送量の増加に向けて検討する。 ・保育園・小学校でのバスの乗り方教室を通じ、校外学習等での当該路線の活用及び将来的なバスの利用促進を図る。 ・住吉、佐土原地区コミュニティ交通から路線バスへの乗り換え移動の促進のため、高齢者を対象に、地域間幹線沿線の目的地的紹介に特化した時刻表を作成・配布する。 ・デジタルチケットを用いた沿線施設との連携・特典付与の活用、告知強化を行う。 	宮崎交通(株) 新富町 高鍋町	64.1%	65.1%	1.0%	令和4年10月～	
3	高鍋～坂本～道の駅つの	都農町 川南町 高鍋町	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年10月より乗証実験を開始予定の高鍋町乗合タクシーと路線バスの効果的な結節について検討し、利便性向上を図る。 ・幼稚園・保育園、小学校でのバスの乗り方教室を通じ、校外学習等での当該路線の活用及び将来的なバスの利用促進を図る。 ・福祉関係課や老人クラブと連携し、惣々バスのチラシや時刻表の配布、路線図の公民館への掲示により高齢者への周知を行い、利用促進を図る。 ・高校生に対し就学支援助成等を行い、通学でのバス利用を促す。 	宮崎交通(株) 都農町 川南町 高鍋町	44.6%	45.6%	1.0%	令和4年10月～	
4	高交シティ～高鍋～木城温泉湯らら	宮崎町 新富町 高鍋町 木城町	<ul style="list-style-type: none"> ・市内公共交通(令和4年10月より乗証実験を開始予定の高鍋町乗合タクシー・新富町コミュニティバス・乗合タクシー・木城町乗合タクシー)と路線バスの効果的な結節について検証し、利便性向上と輸送量の増加を図る。 ・小学校でのバスの乗り方教室を通じ、将来的なバスの利用促進を図る。 ・マール・アクトアプリでのデジタルチケット販売による路線バスの利用促進を図る。 ・サツカ一駅に併せた路線バスの乗り入れ等により利用者の利便性向上及び輸送量の増加に向けて検討する。 ・引き寄せ、当該路線利用者へ木城温泉湯ららで利用可能な特典の付与とチラシ等による当該施設への告知を行う。 ・住吉、佐土原地区コミュニティ交通から路線バスへの乗り換え移動の促進のため、高齢者を対象に、地域間幹線沿線の目的地的紹介に特化した時刻表を作成・配布する。 ・デジタルチケットを用いた沿線施設との連携・特典付与の活用、告知強化を行う。 	宮崎交通(株) 新富町 高鍋町 木城町	75.7%	76.7%	1.0%	令和4年10月～	
5	高交シティ～光陽台	宮崎市	<p>【全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用実績データ等を活用し、効果的な運行ルートやダイヤの見直しを図ることで路線の赤字圧縮に努める。 ・路線バスのダイヤ見直し等にあわせ、住吉及び佐土原地区コミュニティ交通のダイヤ調整を行うことでバス利用者増や利便性向上を図る。 ・敬老バスの利用者増を図るため、コミュニティ交通利用者へのチラシ配付や市広報紙への掲載に取組む。 ・住吉及び佐土原地区コミュニティ交通から路線バスへの乗り換え移動の促進のため、高齢者を対象に路線バス沿線の目的地的紹介に特化した時刻表を作成・配布する。 ・高齢者向けの乗り方教室を実施するなど、利用促進を図る。 ・デジタルチケットを用いた沿線施設との連携・特典付与の活用、告知強化を図る。 	宮崎交通(株) 宮崎市	77.1%	78.1%	1.0%	令和4年度～令和5年度にかけて検討・実施予定。	前年度の取組を検証・精査し、継続実施の可否判断等を行った上で実施する。

申請番号	補助対象幹線系統名	関係市町村	取組内容	実施主体	定量的な効果目標			実施に向けたスケジュール	
					取組前の年度の取組量(A)	取組年度の取組量(B)	収支改善率(比率)	R4年度(R4.10.1～R4.9.30)	R5年度(R5.10.1～R5.9.30)
6	延岡駅～青雲橋・日之影町立病院～高千穂	高千穂町 日之影町 延岡市	【客貨混載】 【観光需要の取込み】 バス路線沿線の観光施設等と連携したバスパック(1日乗り放題乗車券＋施設利用クーポン)の販売実施 バス路線沿線の観光施設等と連携したバスパック(1日乗り放題乗車券＋施設利用クーポン)の販売実施 【観光需要の取込み】 ・バス路線沿線の観光施設等と連携したバスパック(1日乗り放題乗車券＋施設利用クーポン)の販売実施 ・鉄道と連携し効率的な結節点について検証。宮崎～延岡～高千穂間を鉄道とバスで利用できる共通乗車券を販売。 【地元需要の創出】 ・地元需要の創出 小学生や高齢者を対象としたバスの乗り方教室を実施する。	宮崎交通(株) ヤマト運輸(株) 延岡市 日之影町 高千穂町 五ヶ瀬町	38.7%	39.7%	1.0%	【客貨混載】 継続 【観光需要の取込み】 ・バスパックの販売。継続 ・共通乗車券の販売。R4.10月～ 【地元需要の創出】 継続 【客貨混載】 継続 【観光需要の取込み】 ・バスパックの販売。継続 ・共通乗車券の販売。R4.10月～ 【地元需要の創出】 継続	
7	延岡駅～日之影駅～日之影町立病院～高千穂	高千穂町 日之影町 延岡市	【観光需要の取込み】 ・バス路線沿線の観光施設等と連携したバスパック(1日乗り放題乗車券＋施設利用クーポン)の販売実施 ・鉄道と連携し効率的な結節点について検証。宮崎～延岡～高千穂間を鉄道とバスで利用できる共通乗車券を販売。 【地元需要の創出】 ・地元需要の創出 小学生や高齢者を対象としたバスの乗り方教室を実施する。	宮崎交通(株) 延岡市 日之影町 高千穂町 五ヶ瀬町	42.7%	43.7%	1.0%	【客貨混載】 継続 【観光需要の取込み】 ・バスパックの販売。継続 ・共通乗車券の販売。R4.10月～ 【地元需要の創出】 継続	
8	宮交シティ～佐土原小前～西都	宮崎市 新富町 西都市	・利便性の向上を図り輸送量増加につなげるため、商業施設付近を運行する経路変更や他路線との効率的な結節点について検証し、利便性を図る。 ・市内で増進されるイベント等に合わせたPRを行い、輸送量の増加を図る。 ・住吉地区コミュニティバスから路線バスへの乗り換え移動の促進のため、高齢者を対象に、地域間幹線沿線の目的地の紹介に特化した時刻表を作成・配布する。 ・デジタルチケットを用いた沿線施設との連携、特典の付与の活用、告知強化を行う。	宮崎交通(株) 西都市	69.2%	70.2%	1.0%		
9	(特急)小林駅～宮交シティ～福祉センター～宮崎空港	宮崎市 小林市	【小林市】 ・小林市による高等学校通学費補助(定期購入費の月5,000円を超える額)を継続して実施するとともに、定期券購入促進のため、市内の高等学校へのチラシ等を行う。 ・小林市コミュニティバスの運行ルートやダイヤ見直しを行う。 【宮崎交通】 ・小林市コミュニティバスと路線バスを利用した乗り換え移動を促進するため、沿線上の目的(商業施設、観光施設、病院等)となるような場所を紹介するチラシを作成・配布する。	宮崎交通(株) 小林市	75.4%	76.4%	1.0%	【小林市】 (補助制度) 令和4年4月～令和5年3月 令和4年4月～チラシ等の作成・配布 【宮崎交通】 令和4年6月～令和5年3月 結節ポイントとなるバス停の選定及びダイヤ、配布場所の検討	
10	宮崎駅～宮崎空港～鶴戸神宮～既肥	宮崎市 日南市	・公共交通機関の乗り方講座や市内で利用できる公共交通機関の時刻表を1つにまとめたリーフレットを活用し、地域住民への周知活動を行い利用促進を図る。 ・観光地である鶴戸神宮、サングラッセ日南、既肥城下町への観光客を取り込むため、バス車内でのイベント情報や観光マップ等の設置しPR強化を図る。 ・インバウンド観光客向け観光案内マップ等の多言語化の充実を図り、公共交通利用を促す。 ※観光については、新型コロナウイルスの状況により先行きが不透明ではあるが、今後、人の往来が以前のようになり、沿線上の高校にキャンバスミニの利用や定期の金額が記載された時刻表を渡し、学校説明会の時に生徒に配ってもらう。キャンバスミニ利用者の増加を図る。 ・デジタルチケットを用いた沿線施設との連携、特典の付与の活用、告知強化。	宮崎交通(株) 日南市	49.6%	50.6%	1.0%	【客貨混載】 継続 【観光需要の取込み】 ・バスパックの販売。継続 ・共通乗車券の販売。R4.10月～ 【地元需要の創出】 継続	
11	宮交シティ～国富～綾	宮崎市 国富町 綾町	【全体】 ・利用実績データ等を活用し、効率的な運行ルートやダイヤの更直しを図ることで路線の赤字圧縮に努める。 ・路線バスのダイヤ見直し等にあわせ、北地区コミュニティ交通のダイヤ調整を行うことでバス利用者増や利便性向上を図る。 ・敬老バスの利用者増を図るため、コミュニティ交通利用者へのチラシ配付や市広報紙への掲載に取組む。 ・アムニト型乗合タクシーと路線バスの効率的な結節点について検証し、利便性向上を図る。 ・高齢者(70歳以上)を対象とした路線バス利用補助に新たに取組み、利用促進に努める。 ・令和4年度から中学生及び高校生を対象とした通学定期券の補助に新たに取組む。 ・高齢者を対象とした路線バス利用補助(高齢者100円バス)の対象年齢を75歳から70歳に引き下げ、利用促進に努める。 ・利用促進を図るため、通学定期券補助や高齢者100円バスについて、町広報紙への掲載や全地区を対象としたまちづくり座談会での広報を行う。 ・(宮崎交通) ・(宮崎北地区コミュニティ交通から路線バスへの乗り換え移動の促進のため、高齢者を対象に路線バス沿線の目的地の紹介に特化した時刻表を作成・配布する。 ・デジタルチケットを用いた沿線施設との連携、特典付与の活用、告知強化を図る。 ・老人クラブと連携し、敬老バスのチラシや時刻表の配付、路線図の公民館掲示などにより利用促進を図る。 ・沿線上の高校にキャンバスミニの利用や定期の金額が記載された時刻表を配付し、学校説明会等での配付に協力いただく、キャンバスミニ利用者の増加を図る。	宮崎交通(株) 宮崎市 国富町 綾町	75.7%	76.7%	1.0%	【客貨混載】 継続 【観光需要の取込み】 ・バスパックの販売。継続 ・共通乗車券の販売。R4.10月～ 【地元需要の創出】 継続 【客貨混載】 継続 【観光需要の取込み】 ・バスパックの販売。継続 ・共通乗車券の販売。R4.10月～ 【地元需要の創出】 継続	前任度の取組を検証し、精度を高め、継続実施の可否判断等を行うこと上にて実施する。 令和4年度～令和5年度にかけて検証・実施予定。

申請 事業 号	補助対象 幹線系統名	関係市町村	取組内容	実施主体	定量的な効果目標		実施に向けたスケジュール		
					取組前の年度の 取寄せ(A)	取組年度の 取寄せ(B)	取支改善率 (B-A)	R4年度 (R3.101~R4.30)	R5年度 (R4.101~R5.30)
12	宮崎～花見～赤谷	宮崎市	<p>【全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用実績データ等を活用し、効率的な運行ルートやダイヤの見直しを図ることで路線の赤字圧縮に努める。 ・路線バスのダイヤ見直し等にあわせ、高岡及び生目地区コミュニティ交通のダイヤ調整を行うことでバス利用者増や利便性向上を図る。 ・敬老バスの利用者増を図るため、コミュニティ交通利用者へのチラシ配付や市広報紙への掲載に取組む。 ・高岡及び生目地区コミュニティ交通から路線バスへの乗り継ぎ移動の促進のため、高齢者を対象に路線バス沿線の目的地紹介に特化した時刻表を作成・配布する。 ・高岡及び生目地区コミュニティ交通と路線バスとの連携を行う。 ・デジタルチケットを用いた沿線施設との連携、特乗付与の活用、告知を強化する。 ・老人クラブと連携し、悠々バスのチラシや時刻表の配付、路線図の公民館掲示などにより利用促進を図る。 	宮崎交通(株) 宮崎市	58.0%	59.0%	1.0%	令和4年度～令和5年度にかけて検討・実施予定。	前年度の取組を検証・精査し、継続実施の可否判断等を行った上で実施する。
13	宮崎～福岡台・穆佐・小田(高岡温泉)・尾頭	宮崎市	<p>【全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用実績データ等を活用し、効率的な運行ルートやダイヤの見直しを図ることで路線の赤字圧縮に努める。 ・路線バスのダイヤ見直し等にあわせ、高岡及び生目地区コミュニティ交通のダイヤ調整を行うことでバス利用者増や利便性向上を図る。 ・敬老バスの利用者増を図るため、コミュニティ交通利用者へのチラシ配付や市広報紙への掲載に取組む。 ・高岡及び生目地区コミュニティ交通から路線バスへの乗り継ぎ移動の促進のため、高齢者を対象に路線バス沿線の目的地紹介に特化した時刻表を作成・配布する。 ・高岡及び生目地区コミュニティ交通と路線バスとの連携を行う。 ・デジタルチケットを用いた沿線施設との連携、特乗付与の活用、告知を強化する。 ・老人クラブと連携し、悠々バスのチラシや時刻表の配付、路線図の公民館掲示などにより利用促進を図る。 	宮崎交通(株) 宮崎市	55.9%	56.9%	1.0%	令和4年度～令和5年度にかけて検討・実施予定。	前年度の取組を検証・精査し、継続実施の可否判断等を行った上で実施する。
14	宮崎～正平～七野	宮崎市	<p>【全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用実績データ等を活用し、効率的な運行ルートやダイヤの見直しを図ることで路線の赤字圧縮に努める。 ・路線バスのダイヤ見直し等にあわせ、田野地区コミュニティ交通のダイヤ調整を行うことでバス利用者増や利便性向上を図る。 ・敬老バスの利用者増を図るため、コミュニティ交通利用者へのチラシ配付や市広報紙への掲載に取組む。 ・田野地区コミュニティ交通から路線バスへの乗り継ぎ移動の促進のため、高齢者を対象に路線バス沿線の目的地紹介に特化した時刻表を作成・配布する。 ・沿線上の保育園や小学校での預外学習・遠足等の際に乗り方教室を実施し、日常利用でのきつかけ作りを図る。 ・デジタルチケットを用いた沿線施設との連携、特乗付与の活用、告知を強化する。 	宮崎市	63.9%	64.9%	1.0%	令和4年度～令和5年度にかけて検討・実施予定。	前年度の取組を検証・精査し、継続実施の可否判断等を行った上で実施する。
15	宮崎～正平～合文・田野運動公園	宮崎市	<p>【全体】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用実績データ等を活用し、効率的な運行ルートやダイヤの見直しを図ることで路線の赤字圧縮に努める。 ・路線バスのダイヤ見直し等にあわせ、田野地区コミュニティ交通のダイヤ調整を行うことでバス利用者増や利便性向上を図る。 ・敬老バスの利用者増を図るため、コミュニティ交通利用者へのチラシ配付や市広報紙への掲載に取組む。 ・田野地区コミュニティ交通から路線バスへの乗り継ぎ移動の促進のため、高齢者を対象に路線バス沿線の目的地紹介に特化した時刻表を作成・配布する。 ・沿線上の保育園や小学校での預外学習・遠足等の際に乗り方教室を実施し、日常利用でのきつかけ作りを図る。 ・デジタルチケットを用いた沿線施設との連携、特乗付与の活用、告知を強化する。 	宮崎市	68.7%	69.7%	1.0%	令和4年度～令和5年度にかけて検討・実施予定。	前年度の取組を検証・精査し、継続実施の可否判断等を行った上で実施する。
16	西都城駅～都城駅・イオンモールエルー～小林	宮崎市 都城市 小林市 高岡町	<p>【高岡町】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員へ出張等での利用の呼びかけ。 ・沿線の学校、保育園、幼稚園へ遠征や社会科見学等での利用の呼びかけ。 ・悠々バス購入費補助。 <p>【宮崎交通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沿線の学校にむけて、学校説明会での定期券のPRなど通学利用の開拓 ・バス停に乗り放題乗車券や、ホリデーバスのチラシの掲示を行う。 ・制限運転者へ向けて悠々バス購入補助のPRを行う。 ・小林市コミュニティバスと路線バスを利用した乗り換え移動を促進するため、沿線沿線の目的地(商業施設、観光施設、病院等)となるような場所を紹介するチラシを作成・配布する。 	宮崎交通(株) 都城市 小林市 高岡町	46.8%	47.8%	1.0%	【宮崎交通】 令和4年10月～	

申請番号	補助対象幹線系統名	関係市町村	取組内容	実施主体	定量的な効果目標		実施に向けたスケジュール		
					取組前の年度の取組率(A)	取組年度の取組率(B)	取組年度(R4年度)(R3.101～R4.9.30)	R5年度(R4.101～R5.9.30)	
17	イオン都城～妻ヶ丘・イオンモール・ミエール・都城駅～川原谷	宮崎市 都城市 曾於市	沿線の学校における通学利用の開拓を促すため、宮崎交通(株)と協働して都城妻ヶ丘高等学校の細土探究講座(学生の路線バス利用向上について等)に取り組み。 バス等に乗り放題や、ホリデーバスの手ラシの掲示を行う。 ・制限運転者へ向けて悠々バス購入補助のPRを行う。	宮崎交通(株) 都城市	53.3%	54.3%	1.0%	【令和4年6月～】 ・都城妻ヶ丘高校の高校生と共同調査を開始。 【令和5年3月まで】 ・都城妻ヶ丘高等学校の生徒の意見等を参考に、沿線の専門学校と連携した利用促進の実施	通学利用を可能とする見直しを段階的に実施。
18	(特急)西都城～都城駅・高速道・宮崎空港～宮崎駅	宮崎市 都城市	沿線の学校における通学利用の開拓を促すため、宮崎交通(株)と協働して都城妻ヶ丘高等学校の細土探究講座(学生の路線バス利用向上について等)に取り組み。 バス等に乗り放題や、ホリデーバスの手ラシの掲示を行う。 ・制限運転者へ向けて悠々バス購入補助のPRを行う。 ・デンタルケアケックを用いた沿線施設との連携、特設の付与の活用、告知強化。	宮崎交通(株) 都城市	56.5%	57.5%	1.0%	【令和4年6月～】 ・都城妻ヶ丘高校の高校生と共同調査を開始。 【令和5年3月まで】 ・都城妻ヶ丘高等学校の生徒の意見等を参考に、通学利用を可能とする見直しについて、自治体・バス事業者で検討	通学利用を可能とする見直しを段階的に実施。
19	南延岡～浦城港～宮野浦	延岡市	【観光需要の取込み】 バス路線沿線の観光施設等と連携した周遊バスパック(1日乗り放題乗車券+施設利用クーポン)の販売実施 【地元需要の創出】 ・小学生や高齢者を対象としたバスの乗り方教室を実施する。	宮崎交通(株) 延岡市	50.6%	51.6%	1.0%	【観光客への取り組み強化】 ・周遊バスパックの継続 【地元需要の創出】 ・悠々バス・継続 ・乗り方教室・継続	
20	イオンタウン日向～道の駅とうごう	日向市	【客貨混載の実施】 1日1便 【観光客への取込み強化】 沿線の観光施設等と連携した周遊バスパック(1日乗り放題乗車券+提携施設で利用できるクーポン)の販売を行う。 【地元需要の創出】 ・小学生や高齢者を対象としたバスの乗り方教室を実施する。	宮崎交通(株) 日向市	69.2%	70.2%	1.0%	【客貨混載】 ・継続(協議中) 【観光客への取込み強化】 ・周遊バスパックの継続 【地元需要の創出】 ・悠々バス・継続 ・乗り方教室・継続	
21	飯肥～泊津～夫婦浦～幸島入口	日向市 日向市 日向市	公共交通機関の乗り方講座や市内で利用できる公共交通機関の時刻表を一つにまとめたリーフレットを活用し、地域住民への周知活動を行い利用促進を図る。 福祉関係課と連携し、「サロン会」やしきいき気教室」の参加者を対象に公共交通の乗り方教室等を実施し、公共交通への理解を深め、利用促進を図る。 ・皇国市コミュニティ改正(運行便の増加)を行い、地域間幹線バスとの更なる接続強化及び地域住民の利用促進を図る。 ・乗り方教室を実施し、公共交通への理解を深め、利用促進を図る。	宮崎交通(株) 日向市 日向市	48.1%	48.1%	1.0%	【実施時期】 令和4年10月～	
22	西都～佐土原駅～佐土原高校	宮崎市 新富町 西都市	利便性の向上を図り輸送量増加につなげるため、商業施設付近を運行する経路変更や他路線との効果的な結節について検証し、利便性を図る。 市内で開催されるイベント等に合わせたPRを行い、輸送量の増加を図る。 佐土原地区コミュニティ特化した時刻表を作成・配布する。 沿線の高校にキャンパスミニ利用者の増加を図る。	宮崎交通(株) 西都市	58.1%	58.1%	1.0%		
23	小林駅～市立病院～道の駅えびの～京町	小林市 えびの市	【えびの市】 地元需要の創出 ・都野高等学校全校生徒の受け入れ強化に伴う通学等バス利用の促進 ・悠々バス購入補助(6ヶ月定期乗車券の2分の1を助成)のPR ・エコ通勤割引(毎週水曜日・祝祭日のPR) ・ポット時刻表の配布及び公共施設等設置による利用促進 【宮崎交通】 ・小林市コミュニティバスと路線バスを利用した乗り換え移動を促進するため、沿線の目的地(商業施設、観光施設、病院等)となるような場所を紹介するチラシを作成・配布する。 沿線の病院や商業施設に配布用時刻表を置いてもらい、利用促進を図る。	宮崎交通(株) えびの市	59.5%	60.5%	1.0%	【宮崎交通】 令和4年10月～	
24	都城～岩川～野方～県民健康プラザ～薩摩	都城市 曾於市 大崎町 鹿屋市 志布志市	沿線自治体と連携して、運行回数や経路の見直しによる運行費用の削減を行う。	鹿兒島交通株	36.1%	37.1%	1.0%		
25	志布志～稚原松～松山駅～岩川～中央通り～都城	志布志市 曾於市 志布志市 都城市	沿線自治体と連携して、運行回数や経路の見直しによる運行費用の削減を行う。	鹿兒島交通株	38.3%	38.3%	1.0%		